関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　神屋敬民
電話 06 (388) 1121代表
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

私学の役割と位置づけを

第二臨調への対応　私立大学連に実行委

日本私立大学連盟では、このほど開催した理事会で、来年の七月の本答申と目途に審議が再開された第二次臨時行政調査会への対応策を検討した結果、早急に、従来の国庫助成対策委員会内に実行委員会を設置し、「わが国高等教育における私学の役割と位置づけ」、および、それらに対する文教施策の在り方など私学助成の理論」を明らかにすることになった。委員人選は会長、副会長に一任され、別項の十四人を候補者に選び、依頼状を出した。

十月九日の関大理事会では、久井忠雄理事長の同委員就任を決定した。

日本私立大学連盟で理論対策として取り上げるのは、次の四点。

一、高等教育がわが国近代化に果たした歴史的評価

二、国家社会の発展に果たす高等教育の役割と必要性

三、高等教育に対する国のかかわり方

四、高等教育（機関）に対する国費の使い方。

関大から久井理事長

国庫助成対策実行委員（補佐）▽石川忠雄・慶応義塾長▽大木金次郎・青山学院長▽屋形典男・立教大総長▽清水司・早大総長▽松山義則・同志社学長▽柳瀬睦男・上智大学長▽多田基・天理大学長▽鈴木勝・日大総長▽浅田敏雄・東邦大学長▽小尾脩雄・文教大学長▽増田四郎・東京経済大理事長▽名取礼二・東京薬科大学長▽隅谷三喜男・東京女子大学長▽久井忠雄・関大理事長

伸び率1.8%

文部省の概算要求

文部省は八月三十一日、五十七年度予算の概算要求を大蔵省に提出した。そのなかで、私立大学等経常費補助金は、先の臨調の一次答申を〝十二分に配慮〟して、前年度予算二千八百二十五億円に対して二千八百八十五億円。一・八%の伸びにとどめている。私立大学研究設備整備費補助金は、前年度予算と同額の二十二億六百万円の伸び率ゼロ。最近の私立大学等経常費補助金の前年度対比の伸び率は、五十三年度が三・一%、五十四年一九・二%、五十五年一〇・六%、五十六年が八・八%と低落の傾向にあった。今回の文部省の概算要求額は、臨時答申で予測されていたとしても、私立大学人へのショックは強烈だ。

今私学連合では、七月末日、文部省に要望書を提出している。国の財政事情をふまえて、特別補助金設置に努力すべきを強調した。

〝文教政策の基本〟を糺す

関大理事長　久井　忠雄

委員に就任することになった。

私立大学の〝甘えの経営〟のため補助金をどうしつと強弁するものではない。国の台所が苦しいことは、ともども耐え忍ぶにやぶさかなものではありません。

問題は、政府はこれまで、日本の高等教育の中での、私学の役割について、二十八日八十五億円。一・八%の伸びにとどめている。私立大学研究設備整備費補助金は、前年度予算と同額の二十二億六百万円の伸び率ゼロ。最近の私立大学等経常費補助金の前年度対比の伸び率は、五十三年度が三・一%、五十四年一九・二%、五十五年一〇・六%、五十六年が八・八%と低落の傾向にあった。今回の文部省の概算要求額は、臨時答申で予測されていたとしても、私立大学人へのショックは強烈だ。

今私学連合では、七月末日、文部省に要望書を提出している。国の財政事情をふまえて、特別補助金設置に努力すべきを強調した。

校友会顕彰

個人功労　初の女子校友も

特別1人、個人11人、組織3

校友総会での組織ならびに個人功労顕彰が決まった。特別功労に前・愛知支部長の白羽弥三氏（6専法）。組織は三重県南勢支部と北海道支部の二地域支部と、職域支部としての柏原市役所関大会の三団体。個人功労は地域支部員八人、職域支部二人、各種団体関係一人の計十一人。うち八尾支部会計監査で顕彰される保々登美子さん（28学一法）は、女子校友としては初のことである。

特別功労に白羽弥三氏

特別功労は白羽　弥三氏（6専法）に贈られる。戦後、引き揚げてこられて名古屋に居住せられた二十一年から、地元校友の結集に努められた。親睦組織は名簿の整備からと、数度にわたって愛知県支部独自の会員名簿を発行された。四十一年から今春退任される。四十二年間に及ぶ支部長。また戦前南親会で教員をされていた縁で、はやくから韓国同窓会本部との連絡をとられ、校友会との国際親善のカナメとなられたことは特筆される。

「関大に工学部ができたことで名古屋からの進学が多くなった。これからの地域支部は、地元職域会の育成を目指し、相互に連携しての姿勢しか、若い校友に魅力をよぶことはできないだろう」と、説得力ある語り口、それも地味ながら、清新な〝組織論〟を展開される。

個人功労11人の横顔

闘志で支部活動を

◇安藤　虹三氏（地）今春退任されるまで愛知県支部の副会長として、白羽弥三・前支部長を十五年間補佐された。ボクシング元・東洋チャンピオンの闘志の人。

豊かなアイデア

◇稲田　公男氏（27学一商）西支部の幹事長五年、副支部長は十一年目。学生時代は社研〆。今は新しいレジャー産業に取り組む。

緻密に責任遂行

◇薫谷　精一氏（19専一商）顕彰は大阪タイハツ販売・業務会顧問として。校友会事業部長で、どのポストでも責任を果す。縁り上げ幸考、元総理将校の縁ぎで。

火の守りて支部も

◇喜多　洋三氏（32学二法）守口市役所純正会会長。守口市職員から消防庁へ、気を抜くときとて怒々、電話のベルにギク〆という。その中で会長を努められた。

被爆の苦悩を克服

◇城谷　延男氏（10専二商）広島で被爆の辛体験を心に秘め、和やかな語らいこそ人生と、神戸五年、校友の集いに笑み写える。

鮮やか弁論と対話

◇中本　勇氏（12専二法）年輪会の副会長として実に二十六年。かつて校友会議員、事業部長も努めたが、なんといっても水際立った雄弁。対話を重視される方。

〝応援団長〟一途に

◇浜本　正吉氏（14法）昭和十四年の尼崎支部発足いらい、支部事務所を担当、まさに学生時代も、卒業後も〝応援団長〟一途の母校愛。関西アメフト会長も。

15年間を完全出席

◇保々登美子さん（旧姓小池・29学一法）八尾支部の会計監査。集いへの出席率は百%。かつての紅一点も、はやお嬢さんが法学部二年生〆　女子校友の初顕彰。

世話ずきの人柄が

◇森　実氏（4関甲）安藤氏とともに、前支部長白羽弥三氏を助け愛知支部の今日を築いた方。ライオンズクラブの会員でもあり、根っからの世話ずきの人柄。

地元と支部のため

◇山崎　通夫氏（17文法）地元商工会議所議員として活躍の中から、岡山支部のため昭和二十二年から幹事長を二十四年、副支部長を五年という〝中心的〟存在。

行動する知謀の人

◇弓場　晴男氏（臨16大法）尼崎副支部長も十六年目。在学中は雄弁会。現在は弁護士として関大法律相談所の変期移動相談室に勤務。熱ある知謀の人。

白羽　弥三氏　安藤　虹三氏　稲田　公男氏　中本　勇氏　浜本　正吉氏　保々登美子さん　薫谷　精一氏　喜多　洋三氏　森　実氏　山崎　通夫氏　城谷　延男氏　弓場　晴男氏

56年度の物故者慰霊祭

18日二時半から慰霊碑前で

昭和五十六年度関西大学物故者慰霊祭は十月十八日、校友総会の当日、午後二時半から関大会館北側の慰霊碑前でとり行われる。本年慰霊碑に合祀されるのは法人顧問岡部善長氏、太田鶴一、福本寿助関名誉教授ほか、教職員、学生、校友ら昨年十一月の慰霊祭以降に物故された八十八柱となっている。

総会後の懇談会場、学内見学などに、案内の校友会常盛員がプラカードを持って誘導します。また総会当日前で催される女子寿覚会のバザーでは、教育奨励会事務局のご協力を得て〝学生絵はがきと我らが学園歌のレコード〟をセットで販売するそうです。

ただ、お願いがあります。総会場の各書館は禁酒・禁煙になっております。ご配慮のほどをおつしゃく。

校友総会に備え

学内見取図

校友総会のための「学内見取図」が正門を入って、すぐのところに立った。

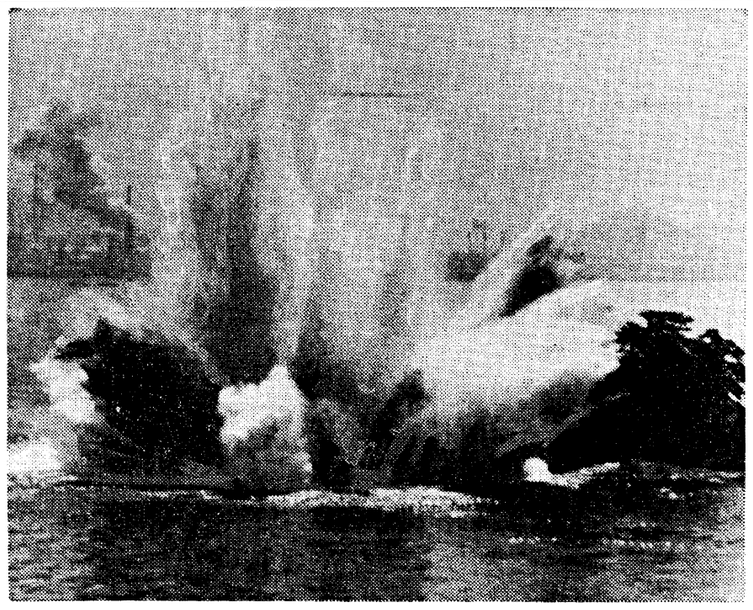
学内の詳細な案内地図は〝総会パック〟の中に入っています。また大学当局も、当日、来学の校友のために、駐車場裏による学内俯瞰（ふかん）写真を作成し配布される。

関大人事

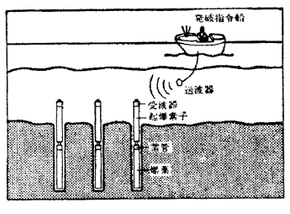
関西大学理事会は十月一日付で任期満了にともなう法、文、経、商の四学部長、図書館長、経済・政治研究所長などの後任人事を発令した。

◇法学部長　山川　雄巳教授
◇文学部長　田中　昭平教授
◇経済学部長　小林　英夫教授
◇商学部長　中辻　卯一教授
◇図書館長　名取　栄治教授
◇経済・政治研究所長　荒井　政治教授（経済学部）
◇大学院社会学研究科長　本庄　良邦教授（社会学部）
◇法学部長代理　村井　正教授
◇文学部長代理　寺川　央教授
◇経済学部長代理　角山榮洋教授
◇商学部長代理　住田　靖教授
◇教学部長代理　小川　雅也教授（文学部）
石川　齊教授（社会学部）
◇商学部事務長代行　芳田　文子
同学事務長補佐　柿本　典昭
◇文学部教授　小川　憲夫
◇保健管理センター・技師補　任用

遠隔起爆法を用いた海底発破



水中爆破が行われた瞬間！



超音波起爆法の原理図

工学部教授　谷口　敬一郎博士

本州四国連絡橋の建設のなかで難工事と目されていた備讃瀬戸海峡部における基礎盤の発破工事は、本年五月ですべて完了した。いまは海底の掘削、ケーソンの設置、コンクリート打設等の工事が各所に展開されている。

一〝遠隔起爆法〟を用いた海底発破〟という、世界で実例のない新技術が採用されたことは特筆に値すると思われる。さらに、これらの一連の海底発破工事において、全く無事故で予定期内に完了したことは、設計段階における入念な吟味と、施行中の慎重な安全対策とによるもので、安全工学上の一つの新鮮な学ぶべきものといえよう。

本州四国連絡橋への難問題に取組む

児島―坂出ルートは、道路と鉄道からなり、海峡部では道路・鉄道の併用橋が島伝いに瀬戸内海を渡ることになる。橋梁は本土側から、下津井瀬戸大橋、櫃石島高架橋、与島橋、羽佐島高架橋、岩黒島高架橋、与島高架橋、北備讃瀬戸大橋、南備讃瀬戸大橋、番ノ州高架橋の計十一橋である。

これらのうち「大橋」と呼称されるのは吊橋で、最も規模の大きな橋は四国寄りの南備讃瀬戸大橋である。この大橋は全長一七二三メートル、中央径間一〇〇〇メートルの補剛トラスト「二層吊橋」であり、主塔の高さは海面上一九三メートル、桁下高さは備讃瀬戸を航行する巨大船を考慮して、海面上六五メートルとされている。隣接の北備讃瀬戸大橋の中央径間も九九〇メートル。この両橋の工事の成否が本ルート完成のキーポイントと考えられている。

技術的に最も困難視されていたのは一平方メートル当たり約二〇〇トンという荷重に耐えうる橋脚部の基礎盤を露出させて、その上に基礎（たいせき）している第四紀層とその下に位置する花崗岩（かこうがん）基盤の風化部を掘削除去する必要がある。

複雑な海底地質・地形の中に、橋脚・アンカレイジのケーソンをたいらに据える平面を得るためには、海底発破を採用せざるを得ない。

世界でも初めての海底発破工事進む

海底発破だけに陸上とは異り多くの困難がともなうことが予想された。加えて、海深・潮流の自然環境が厳しく、さらに、四国側の坂出番ノ州には石油精製プラントがあって、発破にともなう〝地盤振動〟にも特別の配慮をしなければならない条件も付加された。

このような過酷な諸条件下での海底発破に、通常、陸上で行われているような有線式発破法を採用するのは不可能に近く、なんらかの方法によって、「無線遠隔起爆法」を開発する必要に迫られた。

有線起爆法では、発破器からの電流を、母線を通じて雷管に導き、起爆を行うが、遠隔起爆法は、雷管への点火エネルギーを遠隔地点から無線で送り、コントロールしようとするものである。

ここ数年にわたる研究の結果、最近になって、二つの有力な遠隔起爆法が実用に供されてきた。

一つは超音波を利用する起爆法で、昭和五十四年の二月から六月にかけ備讃瀬戸海峡部中央の橋脚の地点で実施した。

他の一つは電磁誘導現象を利用する方法。いま一つの橋脚部の地点で、五十五年十一月から五十六年五月の間にわたって実施した。

このような遠隔起爆法による海底発破工事は世界でも初めてのことであり、これらに関する研究・技術に関しては、わが国が先駆的な立場にあるといえよう。

海洋開発における最新技術の展示場

「超音波起爆法」は原理図に示されるように、発破区域から数百メートル離れた発破司令船より超音波を放射して、これを海底面において受信し電気出力に変換し、自蔵の起爆用電源回路を制御しようとするものである。

「電磁誘導起爆法」の方式は、発破区域をカバーするような大きな励磁ループを海底に敷設し、これに低周波の電流を流す。装薬孔の中に置かれた起爆素子には受信コイルが内蔵されており、このコイルに生ずる誘導起電力を直接的に雷管の点火用電源として用いようとするものである。

電磁誘導起爆法の理論的研究が最近とくに進展した。この方法を海中で適用する場合、使用周波数が、低周波であっても、海水の導電率が高いので、誘導電流による影響が無視できなかった。従来はこの種の吟味が十分でなかったが、最近は理論的研究が進展し、実用面での予測計算が可能となり、安全にして確実な設計を行うことができるようになった。

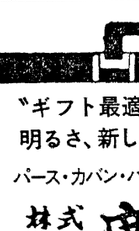
いずれにしても本州四国連絡橋のような大規模な海洋工事が、これまでに実施された例はなく、多くの面での未知への技術的開拓という困難な問題に関係者は取り組んでいる。

また多くの研究機関の協力が結集され、幾多の新技術の開発がなされており、さながら海洋開発における最新技術の実験展示場のような感がある。

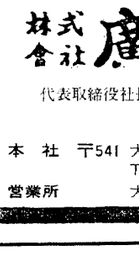
四教授が解説担当

工学部の見学コース

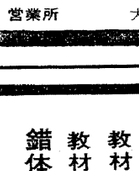
校友総会での学内施設見学のうち「工学部コース」が決まった。午後一時四十五分に体育館前に集合。誘導のプラカードに従って、第四学舎二号館一〇八教室へ。前田脩工学部長から「工学部の概要」説明を聴く（10分）。あとは二組にわかれる。



前田部長



横川教授



安藤助教授

第一組は同教室で谷口敬一郎教授から「水路を拓く」の16㎜科学映画の観賞（45）と解説（20分）。

第二組は「共同化学実験場」に移動して、横川羣雄教授、安藤運・助教授から事前解説（20分）を受けて、施設を見学する。

谷口教授は「電磁誘導起爆法」によって、昨春、社団法人工業火薬協会賞を授与された方。その新技術の一端を別稿に紹介しよう。このほど関西大学工業技術研究所から発刊されている機関誌・技報に掲載されている同教授の原稿からの抜粋で。

シルクロード長期セミナー

関大など三者主催

ここ両年、「シルクロード」ブームである。昨年秋、吹田市制四十周年記念として、吹田市、NHK、関西大学の三者共催で「公開講座」が開かれた。文学部教授の大庭脩博士は講演の中で、ブームの今後にも言及した。「今、放映されているものは、シルクロードの表層的な現状というべきもの。この次に来るものは、そして今、既に来もられているものは、その〝研究〟であろう」と。それから一年、近く大阪府立情報センター、NHK大阪放送局、関西大学の三者の主催で、「シルクロード―東から西へ、西から東へをテーマに、学究的なシンポジウムとセミナーが開催される。

◇シンポジウム

「シルクロードの遺跡は語る―未公開の資料を使って―」

十一月四日午後二時から四時三十分まで。大阪商工会議所七階ホール。登壇者は次の通り。

▽東から西へ、西から東へ

文学部　大庭　脩教授

▽敦煌からトルファンまで

文学部　網干善教教授

▽ニヤからローランまで

早稲田大学　長沢和俊教授

▽知られざるシルクロード

NHKシルクロード取材班

◇シルクロード・セミナー

パートⅠ　文化と歴史

大阪中之島の住友ビル内、大阪府学文化情報センターで。午後六時三十分から八時三十分まで。

▽十一月十三日　シルクロードの文物と歴史　大庭脩文学部教授

▽十一月二十日　シルクロードの絹　角山榮・経済学部教授

▽十一月二十七日　西域王国の話　西田龍雄・京都大学教授

▽十二月四日　敦煌の文献　奥村伊三・法学部教授

▽十二月十一日　敦煌の盛衰　藤善真澄・文学部教授

パートⅡ　自然と民族

場所、時間はパートⅠと同じ。

▽昭和五十七年一月二十二日　シルクロードの自然と民族　横田健一・文学部教授

▽二月二十九日　シルクロードの風と砂　河野通博・文学部教授

▽三月十二日　シルクロードと水　末尾善行・文学部教授

▽三月五日　シルクロードとトルコ民族　山田信夫・大阪大学教授

▽三月十九日　シルクロードのイスラム教徒　藤本勝次・文学部教授

"ギフト最適"
明るさ、新しさ、豊かさを誇る
パース・カバン・ハンドバッグ専門卸商社
株式会社　廣島屋
代表取締役社長　藏田廣造
(昭25学1経)
本社　〒541　大阪市東区博労町1-26
TEL 06-(261)-2431
営業所　大阪・東京

光学館
心斎橋店2階
メガネ　大学堂
●京橋店　●心斎橋店
●阪神百貨店　●虹のまち店

カタノヨイ　カタノコラス　カタノクズレヌ　カタノ洋服店
最高のおくりものカタノ紳士服
お仕立券・お誂え券
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目北浜通
大阪駅前店　電話〇六(23)〇五五一
第一生命ビル　ファスト・アレイ
心斎橋店　電話〇六(341)〇七九二
ホリデイイン〇六(213)〇一九五
南海2F
近鉄百貨店特選紳士服コーナー
上本町店・枚方店・奈良店

葬の雫

十、十一の連休両日、関西六大学野球の母校球場は久方振りに燃えていた。八年ぶりに戻ってきた関・関戦に、五千人を超える応援団で熱気がムンムンして〝関学応援しどころ〟久世理事長、戸根監事の興奮した顔が、さらに関・関のライバル意識の燃える中にて、学内の一体感が育くまれると語ってきた中・前学長、体育OBの大岡、北尾の正・副会長の感慨ひたる姿もあった。これまでも関西島が鳴くスタンドで、温かく観戦を続けてきた金井理事は、もちろん声援を送っていた〝学生、先生、校友がともには校の栄冠に声をかけ純粋な姿を、新聞、テレビのカメラマンが追っている。関六リーグ戦では昨今異例のことだ。大学野球からでは好ゲーム応援だ。特行目は正しいエールの交換。試合の前後に〝トンボ〟を使っての球場整備は、ユニホーム姿の両校野球部員だった。プロ野球はもちろん、高校野球でも、ついぞ見かけぬひとこま。ちょう〟現役学生は校友の愛校心を肌に感じ校友もまた、後輩のひたむきな姿に目をうるませた。両校野球部員とも〝ゼニプロ選手〟でなく、堂々と人試の難関を突破したものばかりの〝さわやか野球〟なればこそであろう。その陰に家族くるみの義情で、部員八十余人に育てた木村総治・野球部監督、学生らしい応援団を今日まで堅持させて来た細川昭・応援団総務局のご年の尽力を忘れてはなる気し〆▼括られるのはスポーツだけではない。校友会各支部の幹部たちは、多数の先生方が、多忙の中を割して特別講演をされている。地元居住の縁から、一会員として二出席される先生方、職員の皆さんも多い。十二日の関大総会では校友の高畑敏一・松平分組委員長を招き「労働組合の将来」を学生が聴講した。理事・主任

これが地域支部の現状だ！

校友の集いで一番、世話方さんが、一番労されるのは地域支部であろう。机を並べた旧友と語る「同期生会」。仕事や勤務先仲間の集い「職域支部」。これらに比べ「地域支部」は、母校と、住居を共にするという、わずかな縁で、未知の先輩、後輩が、ゼロから出発する組織だ。それだけに「地域」の活性化があってこそ、校友会も熱いがつくというものだ。最近、各地域支部の総会に出席された菅田副会長、神屋敷事務局長、藤本同次長の報告から実情を把握してみたい―。

少数ながら内容豊か
二年ぶりに川西支部総会

川西支部総会（富永一郎支部長13大予・16大法）は二年ぶりに九月二十日午後二時から、川西市中央公民館で会員ら約五十人が出席して開催、百周年を五年後に迎える母校への関心を呼びかけるとともに、支部の組織強化について活発な討議が行われた。

「昭和二十九年には三万人だった人口が現在五十六万に増加した」と川西市助役の辻正男（26専二法）校友が報告したが、同市役所勤務の同窓だけでも六十人、同市在住校友は九百七十人という。二年ぶりの支部総会とあって、川西市在住の全校友に総会通知を、また、今春卒業者三十八人に招待状を郵送したが、出欠の回答は三百七十人で、せっかく新校友歓迎をかねての総会に顔をみせた新卒校友は皆無だった。

毎年五千人の新校友を生み出す現在。"関大ゲマインシャフト"は、もはや昔の夢か？　それだけに、地域支部の世話方サンたちの一番労はまったくたいへんである。

地元にお住まいの2教授囲む川西支部のみなさん

支部運営をどうするかについて安井章吾・前伊丹支部長（現在川西市在住・4専国）から体験談や、「菅沢に長い川西市では、地区ごとに校友が顔あわせできる班をつくり、支部総会にはこぞって参加するよう」などの提案もあり、同会の久代俊夫・副支部長（27学一経・川西市議）も「支部の下部組織として十六の地区班と三十人ほどの地区幹事を」など組織化の構想を披瀝した。

席上招かれた校友会本部から出席の菅田定男・副会長（18大政）は、母校と校友会の現状報告の中で、外国人留学生の日本語強化に先輩校友の協力を呼びかけたのに対し、文学部教授の二宮まや教養部長から、大学でも対策を考えている旨発言があり、岸井貞男・法学部教授（同教授は川西市在住）からは「いまの関大新入生は、国立大生に比べ、学問に取り組む気概に欠けている」と喝破「だから私はこれを読め、あれ読めとスパルタ教育です」と、いかにして良い学生を社会に送り出すかの教学現場の努力ぶりも報告され、内容豊かな総会であった。

懇親会は、神屋敷民蔵・校友会事務局長（4専国）らを囲み、学歌・応援歌の歌声で熱気を帯び、全員が肩を組んでの道頓堀で最高潮に盛りあがった。そして「次回の支部総会には、出席者の倍増」の努力を誓い合った。（菅田記）

84歳翁ら35人出席
福引で歓声　大阪・北支部総会

大阪・北支部では、百余人の校友が集まり、"再建総会"を開いてから五年目。毎年総会はもとより、三方五湖や奥志摩などへ一泊ファミリー旅行など行って親睦を深めている。本年度の総会は九月二十六日夕、なじみの校友料亭「市松」で開催した。大正八年卒ながら髭鍔（かくしゃく）の渋谷敬治翁（84）をはじめ三十五人が出席した。

はじめに、当支部の熱心な協力者であった故・岡本繁夫君（36学一哲・関西中央学院理事長）に黙とうをさささげたのち開会。森位弘治・支部長（23大経）は、「母校の創立百周年は五年後。当支部の再建十周年にあたるので盛大な総会を催したい。また、百周年記念募金は、すでに、集いのあるたびに基金づくりをしているが、校友総会でも有料売店を開き、利益があがれば基金に繰り入れることにしている。十月十八日の総会には多数出席しよう」と語りかけた。

席上またなごまに三千枚の"総会チケット"が売りさばかれた。

校友会の菅田定男副会長（18大政）は、「大学では現在七十余人の留学生がおり、留学生交流室を設けて学生の相談をうけている。今年も校友総会に全員招待することになっている。当地・北区の"関西国際学友会館"には多くの留学生が止宿しているので、一人でも二人でも家庭に招いて時に"里親"としてお世話願えるならば、校友会事務局までご連絡を乞う」と話された。

宴たけなわなころ福引があり、くじもはなく歓声ひとしきりだった。（神屋敷記）

福引に喜ぶ84歳の渋谷翁（左）―北支部総会で

大学の窓

日本の農・畜産業
第73回産業セミナー

経済・政治研究所の第七十三回産業セミナーは九月九日、阪急グランドビルの会議室で開かれた。

日本の農・畜産業の将来―対外経済摩擦問題と関連しを経済学部の山本繁雄教授が、牧羊の父アップジョンズ―近代畜産史における御雇外国人の功績―を同・角山幸洋教授が報告した。

日本学術会議の講演会が本学で

日本学術会議近畿地方区主催の公開講演会が九月十日午後、関西大学会館で開かれた。「企業はいかなる人材を求めるか」の演題で、元日本学術会議会員の日立造船㈱社長の木下昌雄氏が講演した。

第10回吹田市民大学の秋期講座

関西大学と吹田市民大学教養講座共催の第十回吹田市民大学教養講座の秋期コースは、千里市民センターで、十月一日から始まった。二十二日まで。「時代をこえた愛のすがた―日本文学史の愛の系譜」と、「人間尊重のまちづくり」の二講座。期間中ともに二講ずつ。

南山の抒情と文学
飛鳥講座第8講

奈良・明日香村中央公民館で開く第七回飛鳥史学文学講座の第七講は九月六日、文学部の園田香融教授が「大伴氏再考」を講義し十月四日第八講は、同・青木晃教授の「南山の抒情と文学」。後鳥朝にまつわる虚像と実像を語った。第九講は十一月二日、同・大庭脩教授の「江戸時代の日中秘史」

形状記憶合金について
工技研等の共催講演会

関西大学工業技術研究所と熱処理技術研究会は、鉄鋼協会、伸銅協会等と共催で、十月八日午後二時から工学部一〇一教室で「形状記憶合金」の講演会を開いた。

甲南大学の中西恒彦教授が「銅基形状記憶合金の特徴」を、カソリック・リューベン大学のEtienne Aernoudt教授がベルギーにおける形状記憶合金の研究と開発の現状」を講演した。

新進校友ひとこと

長き歴史、高き権威とならべてみても、使命感を意識する後継者がさては、いつかは消え去る必定！　最近、編集部に寄せられた昭和五十年代卒業の新進校友のたよりをまとめよう。

×　次への飛躍に備え勉強　×

女子学生は、現在でも就職の際、種々のハンディを背負わされてしまいますが、その点では大阪市役所に就職できて恵まれました。

それでも、女子が、どんな仕事を担当するかは、上司の人により左右されてしまいます。逆境のときには、余計に勉強して、次への飛躍に備えるようにしています。（長田（旧姓佐々木）美幸・50学一哲）

同窓と結婚
安月給楽し

三重県尾鷲（おわせ）市吉町の紀北寮から〒519-36同市大字中井浦一〇五一、三重職員住宅三〇一号に引っ越しました。

次に、関大の同級生、中谷京子（奈良県三条町）と結婚しました。学生時代の思いがかない、安月給には悩みながらも、なんとか幸福に生きております。（松田克彦・55学一商）

懸命な人達を知る

二年代なかば過ぎて大学で学ぼうとした私にとり、天六学舎の存在は有り難かった。そこには緊張と温かさが満ちあふれていた。入学時、自らに課した問題は、ほとんど果たせなかったが、社会のさまざまの事柄を自らの責任として引き受け、悩み傷つきながら懸命に生き、働いている人たちの存在を知ることができたのは何よりの励まだった。（篠原源子・54学二法・〒561豊中市庄内幸町二の三の二七）

関大に来て六年目

大学院修士二年次に在学中で、関大に来てからもう六年目。学部のときは、なんといっても自由でのびのびと学びました。

大学院では、ゼミの担当だった森井　瞳先生のご指導をうけ、刑事訴訟法を専攻、修士論文の作成で慌ただしい日々を送っています。（山名京子・55学一法・〒581八尾市松山町一の一の三）

六月下旬ごろは学生もあまりいない図書館で、ぼんやりとしながら時折、グラウンドから聞えてくるトランペットの音にうっとりと。

図書館には、お世話になった書物がいくつかあります。何度も借り出しては、途中で挫折してしまった本が特に懐かしい。（乾　優子・56学一国・〒558大阪市住吉区菊田四の一一の二八）

21世紀産業に励む

コンピューターは二十一世紀に向かい日本をしょって立つ産業。その一員となるべく、富士通㈱で勉強中だ。（大津良司・59学二経）

関大生の成績は今年も順調
司法試験など中間結果

司法試験をはじめ、公認会計士、弁理士試験などでの"関大生"の成績は、今年も順調なようだ。校友会事務局が十月十五日までに把握した現状は次の通り。なにぶんにも遠隔周辺を除いては、なかなか確認することがむずかしいのが実情。遠隔地校友のご協力を。

公認会計士第二次試験の結果が九月三十日発表された。日下のところ近畿財務局管内の合格者しか確認できないが、管内三十八人の合格者中、本学関係者は二人。

大門吉俊（54学一商）、外村泰嗣（53学一英）の両氏。事情がはっきりしないが、英文学科出身の外村氏の合格は異色である。

司法試験と弁理士試験は「論文試験」の結果が発表されたところで、十月末に行われる口述試験に最後の努力をされているとこだろう。論文までの結果をみよう。

司法試験の論文合格者の出身大学別では東大、中央大、早稲田、京大、慶応、阪大、同志社、明大、関大、大阪市大、立命館大、神戸大で、関大はことしもベストテンに入っている。新しい傾向として、昨年度の卒業生なども含まれ、ちょっぴり若がえったようだ。ただし、現役学生はいない。若節五年の女子校友が入っている。最後の成功を祈ろう。

弁理士試験も全国で三千百人からの応募があり、論文合格にまで至ったのは、やっと七十八人。うち本学関係者は三人。現役学生は、ここでも入っていない。法学部出身者より工学部の進出が目立ち、今年も全員が工学部校友だ。

百周年"で奮起！
高石支部の新生総会

西石支部は九月十八日午後六時半から、市内のホテル「新東洋」で数年ぶりに総会を開き、来賓三人、会員六十三の計六十五人が参加し盛況だった。

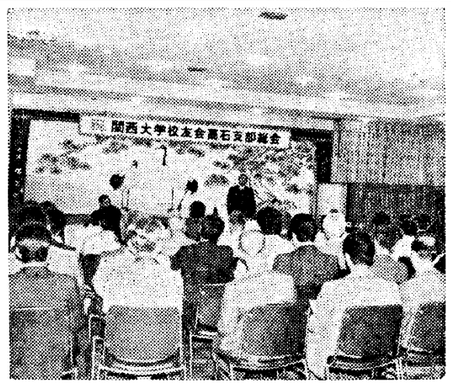
第一部は法学部教授・上林良一博士の「魅力ある人間像」をテーマにした講演。第二部は村木実・支部長（15大法）のあいさつと高石支部会則の承認、新役員の選出。校友会本部の村林隆夫・常議員組織部員（28学二法）と、神屋敷民蔵事務局長（4専国）のお祝いの言葉があった。

第三部はパーティー会場に席を移しての親睦。山中憲嘉氏（37経）の軽妙な司会で出席者の自己紹介、超特大ジョッキになみなみとついだビールのまわし飲み大会、カラオケのど自慢など、和やかな笑がくり広げられた。

当支部の勇姿は、ちょっと中断していたが、関大百周年を前に、有志三十数人が立ちあがり、数回の準備会がされて、今回の"新生総会"となった。会員の"趣味・嗜好"をアンケートし、「年齢差による親睦のむずかしさは、趣味の方でカバーを」と斬新な企画を練っている。（谷橋雪也記）

新役員は次の通り。

◇支部長　大森一雄（9専二商）◇副支部長　山本勝大（30学一経）▽島本陟行（30学一法）◇幹事長　藤崎義之（37院修経）◇幹事　光原二郎（32学一商）▽氷谷孝生（36学一法）▽山中章嘉（37学一経）▽辻秀夫（44学二商）▽岩橋啓也（45学二法）◇会計　土井利彦（37学一商）◇会計監査　清藤信明（32学一経）▽撫養貞樹（34学一哲）▽安井利光（36学一法）▽辻秀夫（44学二商）▽岩橋啓也（45学二法）◇会計　土井利彦（37学一商）◇会計監査　清藤信明（32学一経）▽撫養貞樹（34学一哲）


久しぶりの高石支部の総会だ

三大基本政策決まる
第五回自治体懇談会で

新しい目標も決まった第5回目の大阪府下自治体職域懇談会

大阪府下関大自治体職域懇談会総会が九月十九日、箕面市立箕面文化センターで開催された。府下三十の自治体に勤務する五十人の校友が"地方の時代"を迎え、「自治体相互の連携」と、「校友同士の啓発と親睦」をはかるため、この会が結成されたのは昭和五十二年のこと。今回が第五回目の総会である。

来賓はじめ府下各市役所の会員約百人が参加し、持ち回り当番・主催の「箕面市」の高田明・教育次長（23大法）から「明治の森・箕面国定公園の景勝地」みのおにようこそ！」の歓迎の言葉で開会された。

篠原昭三・世話人代表（29院修法・大阪府衛生管理協）は基調報告で「発足いらいの会の歩みを総括し、母校自治体記念事業に対応する。新たな取り組みとして

一、記念募金への協力

二、第二回会員名簿の発行

三、記念大講演会の開催

の三つが各ブロック世話人会の意見であった」

と語り、三大基本計画を提案した。出席者全員が、暖かな拍手で、これに賛同した。

樫木信雄・校友会長、久井忠雄・理事長、佐々木砂夫・大阪府議・関大会代表の各氏から、お祝いや、励ましの言葉があって、恒例の記念講演会に入った。

今回の講師は、高槻市の西島文雄市長（26学二政）。「市政今昔」と題して、昭和五十一年、市長就任いらいの体験に基づく、ユニークな地方自治の哲学を軽妙な語り口で披露した。

なかでも「市長ガイ（県が会か）に苦あり」の語源を紹介し内容は残念ながらオフレコ。地方自治に携わる校友に、多大の感銘をあたえた。

第二部の懇親パーティーは、秋色をおびはじめた山やまを窓外に眺めながらの交歓。地元の野村吉治市議（8専二法）、榎原武雄市市議（18大法）をはじめ諸先輩の話に耳をかたむけながらの情報交換！

行革の厳しい情勢のなか、校友お互いの一層の精進と決意を誓い合った。

双子姉妹に熱烈な歓迎
大阪・東支部総会
若い世代多数参加

大阪・東支部（片野総一郎支部長）の本年度の総会は九月二十六日午後六時から、大阪コクサイホテルで、樫本信雄校友会長をはじめ五十余人の会員が集い、盛大に開催された。

総会では今春、母校の卒業式の話題をさらった法学部を一、二位で巣立った中松美子・京子さんの双子姉妹校友が紹介された。

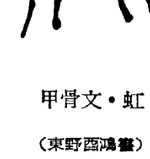
中松姉妹は地元の東中学から大手前高校、そして関大という。生まれも育ちも"生粋の東っ子"とあって、東支部では、まさに熱烈歓迎の拍手なりやまず。片野支部長の心配りから、お二人には、おそろいの記念品（油絵の複製画）を、支部から送り、お祝とした。

今回の総会では、これまでのマンネリズムを脱皮するため、五十五年度版校友名簿から抜粋された「東支部リスト」を手がかりに、若い世代への呼びかけを試みたところ、支部総会への初参加者が二十人、それもほとんど昭和四十年代、五十年代の卒業生という予想を上回る好成績だった。とかく熟年、中堅校友の、常連組の集いだった東支部も、鮮かに"新鋭支部"に衣更えされ華やかなムードがいっぱいだった。

恒例の福引では、さすがに浪速のど真ん中、シニセ支部の面目躍如の豪華賞品だ。「松たけ」あり、銘酒あり、高級洋服地の"登場"で歓声もひとしお。熟年先輩、中堅さん、新鋭君が一つの輪となっての逍遥歌で"秋の宴"はしめくくられた。（藤本記）

秀才姉妹をはじめ若い校友が集い華やかな東支部総会

百年祭には母校で
支部対抗の野球を


甲骨文・虹
（東野西鴻書）

八月、廣島帰郷のおり、校友会呉支部長の継尾（旧姓野間）憲雄弁護士（4大予・7大法）を訪ねました。同代表代行島、備後、呉の三支部対抗軟式野球大会を開いて親睦を深めたいものだ……と。

二人の話がはずみ、将来は広島だけでなく、校友会各府県支部の全国大会にまで発展させ、母校百年祭には千里山グランドで優勝戦ができたらば……と夢を膨らませました。（御堂河内四市・5大法〒912福井県大野市塚原）

思いやりある言葉で親和を

この夏、消費者講座のあと、ご一緒に食事をして、いろいろお話しをしたばかりだったのに…。十月七日に亡くなられたんですか。

心筋こうそくでしたの…。小山節子さん（旧姓岸田・34学一史）は、私よりちょっと下級生ですが、お歳は同じ四十九歳でした。それよりも昭和四十七年、大阪市消費者リーダー協議会が発足したときの初代会長。私は副会長をさせていただきました。

ほんとうに気さくで、活動的な方でした。時間をさえつけば、どこへでもかけつけられました。吹田市の消費者生活相談室のコンサルタントして、よく面倒をみておられました。

お子さんは三人とも大学生。それにご主人が関大文学部教授の小山仁示博士（35院修史）だって、長い間、知りませんでした。気軽く相談を受けられ、お話しも手なんでした。博士夫人だなんて誰も知らなかったのではないでしょうか。もう一度、お聞きしますが、ほんとうにご主人なられたのですか。女子秀麗会にも入会しておられ、これからも、いろんなことでお世話になると楽しみにしていましたのに。

大先輩の西口公教・大本山国分寺管長（10大法）の読経を受けられたと聞いています。安らかにお眠りください。合掌。

（消費生活コンサルタント）

ご冥福を祈ります

川神　竹芳氏（文学部・川神伝弘・助教授の父）九月十七日、死去、七十七歳。

ご遺族は〒589河内長野市高向の四一五の四二。

森藤　健二氏（工学部・助教授）九月二十八日死去、六十一歳。

ご遺族は〒612京都市伏見区向島二ノ丸町六八の六四に、貞子（さだこ）夫人。

気さくで活動家だった小山節子さん

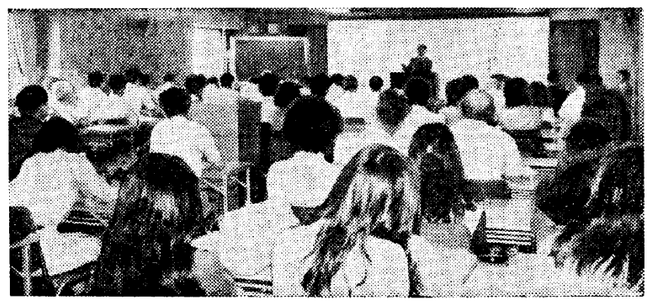
乙咩　淑子

第21回泊園記念講座　若い女性の聴講目立つ

第二十一回泊園記念講座は九月二十六日、大阪駅前の第一生命ビル十二階の好文クラブで。開催された。

中国の新事情を統一テーマにかかげ、文学部の島井克之教授が「生活体験と新聞報道」、社会学部の足立荊雄教授が「政治・経済の動き」、大阪外大の相浦皇教授が「いまの中国の小説について」をそれぞれ講演した。

聴衆は約百人。今回は若い女性の参加が目立ってよかった。


「中国新事情」を統一テーマで開かれた泊園講座

内外国　特許・商標・出願全般　特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
（地下鉄四ツ橋線・京阪西大橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
大化肥産ビル2F・3F
電話　大阪〇六（251）七四三一～七四三五

喫茶　ヘカ
地下鉄東梅田・日興証券ビル81　電313―6774

天六の灯消さずに
周りの人は二部で学ぶ私たちを励まし、褒めてもくれましたが、なかなか一部と同等にはみなしてもらえなかった。求人票が張り出されたとき、それを痛感した。くやしい思い出です。
しかし、卒業生として誇りをもって行動していきます。縮少、廃止されることのないよう、願ってやみません。（富田惠子・55学二社・〒534大阪市都島区毛馬町五の一の三五、七棟二〇一号）

挫折本が懐かしく
卒業したばかりで、ゆっくり振り返るゆとりもない毎日。そう…。

脂肪太りが気になる方
特に肥満体質の方に最適
冷やして飲んでも最高です。
＊中華・和・洋食等どんな料理にも合い、赤ちゃんからお年寄までおいしくお飲みいただけます。
話題の喫茶減量法　美容健康茶　特選箱新発売！
・ティーバッグ20袋入　850円
・特選業50g　2,000円
・特選お徳用100g　3,000円
・特選マイルド100g　1,500円
中国直輸入　中国喫茶　楊貴妃
●お求めは全国デパート・薬局・茶店・茶舗・スーパーでどうぞ。
●試供品をお送りします。弊社までハガキでお申込みください。
お申込みは……中国直輸入総発売元　株式会社タムラ　武供品請求券係
大阪市北区芝田2-6-18　商工中金ビル　☎(06)373-2101(代)

●サラリーマンの財産づくりに―
ダイワ　財形信託
●天引きで貯めやすい
●高利回りの信託
●積立金は1,000円から
●優とは別枠で　500万まで無税の特典
長い人生――頼りがいある銀行を持つべし。
大和銀行

土木建築総合請負
瓦斯配管工事請負
砕石・砂利・砂等諸石材の生産販売
奥村組土木興業株式會社
取締役社長　奥村　安太郎
本　社　大阪市港区市岡3丁目5番18号　TEL.06(572)5301〈大代表〉
支店・営業所等　東京、京都、神戸、姫路、四国(徳島)家島、岡山、広島、松山、その他

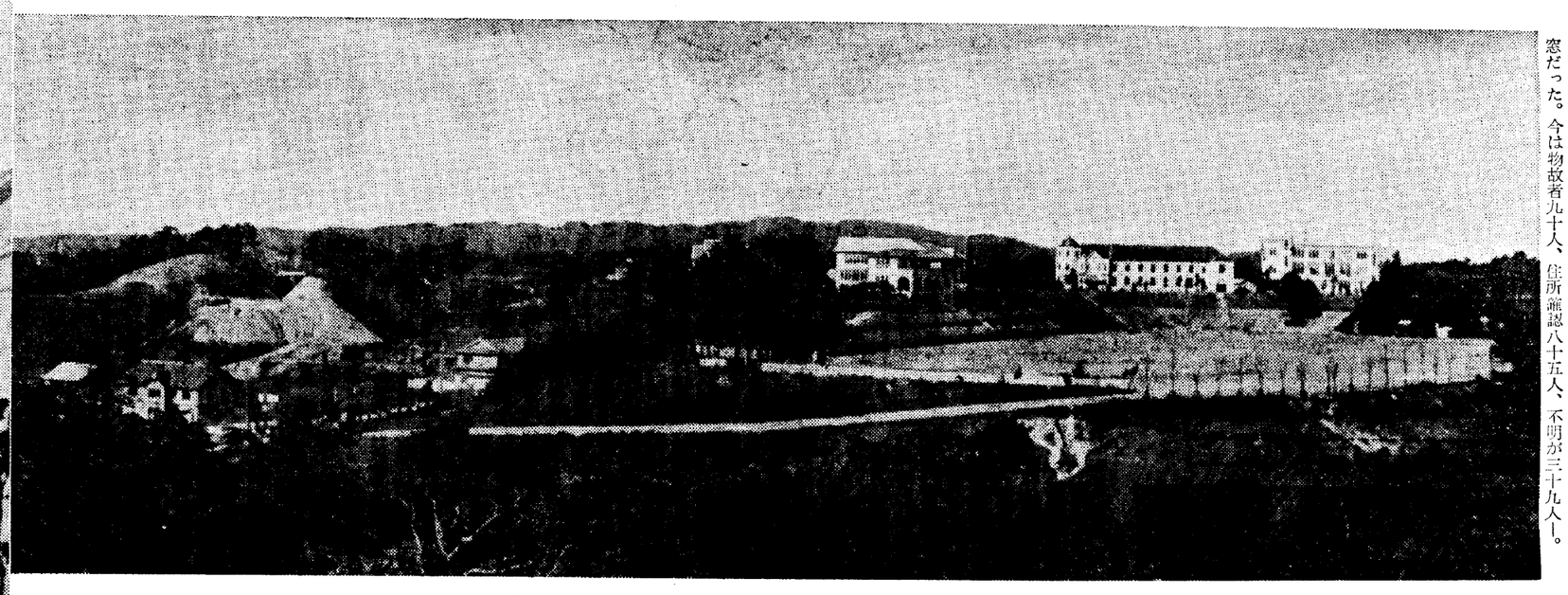
取扱品目：各種高圧ガス　カーバイド　高圧ガス容器・バルブ　ガス溶断機・工作機　溶接棒・鋼線材　各種溶接機　産業機械　安全保護具　消火器・消火剤　化学薬品
製造品目：高純度水素ガス（供給能力　月150万㎥）
溶接機材　産業機械　総合商社
丸由工材株式会社
取締役社長　澤田勇夫（校友会東京支部長）
本　社　東京都中央区日本橋小舟町15-14　電03(662)2361(大代表)
川崎水素充填所　神奈川県川崎市川崎区浮島町10-2　電044(277)3868(代)
江東支店　東京都江東区東砂6―9―4　電03(640)2361(代)
江戸川営業所　東京都江戸川区中央3―19―1　電03(654)6121(代)
蒲田営業所　東京都大田区西蒲谷4―32―13　電03(742)1491(代)
千葉営業所　千葉県千葉市横橋町1664―4　電0472(59)2224(代)
太田営業所　群馬県太田市内ケ島911―2　電0276(45)8957(代)
三重営業所　三重県安芸郡安濃町安濃2300-3　電05926(8)2306(代)
白井営業所　千葉県印旛郡白井町大字中98-18　電0474(92)0342

Tobe mount　トベマウントわた
用途　寝装品全般、防寒衣料用キルティング綿中入綿
特徴　嵩高性に優れ、洗たくに強い　わた切れ毛立ちがない
戸部株式会社
代表取締役　戸部智夫（昭14大商卒）
本　社　大阪市西区北堀江1―5―13　電話06(531)9551(代)
吹田工場　吹田市東御旅町2―3　電話06(383)0666(代)
貝塚工場　貝塚市沢字新開1076　電話0724(22)1355
奈良工場　大和郡山市小泉町2234―13　電話07435(2)4224

千里山上に〝未完成の美〟が燃えて…

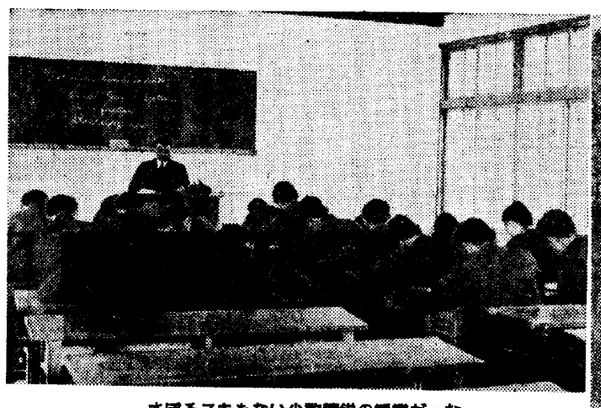
半世紀前のわが母校

昭六会の後藤寿重氏の配慮で、貴重なアルバムが手に入り、半世紀前の〝我らが母校〟の姿を提供することができた。さらに福原菊治郎、池田弥一郎の両氏を加えた三先輩から、当時の〝未完成の美〟に燃えた関大書生さんの心意気をうかがった。大正十四年に予科、または専門部に入り、卒業は六年の春。法文学部法律学科百三十四人。政治学科十人、哲学専攻四人、英文専攻十八人、経済学部経済学科三十八人、商業学科十人の計二百十四人が同窓だった。今は物故者九十人、住所確認八十五人、不明が三十九人―。



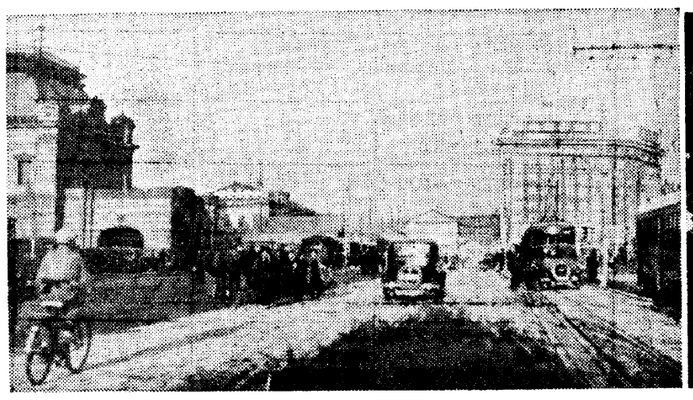
桃源境に〝未完成の美〟が燃える（左から図書館、大学本館、予科校舎、その前がクラブハウス）

キャンパスは芝生がもえ、憩う学生（左側が大学本部、右が予科校舎）

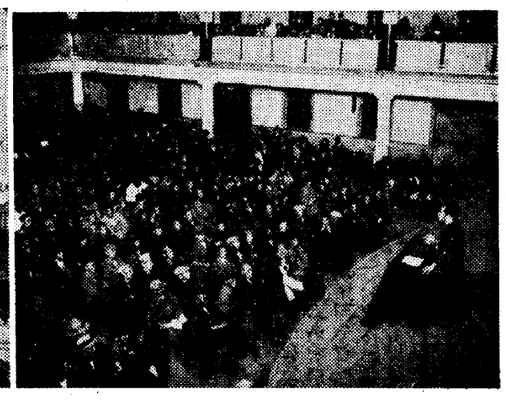


さぼるスキもない少数精鋭の授業だった

全国でただ一カ所の「大学前」駅。今は駅舎は立派になったが「関大前」に通俗化



当時の大阪駅前（市電、そして着物で自転車―阪急百貨店も小さかった）



ひとたび壇上に立てば浪速の市民が耳を傾ける

大学祭の名物〝土人踊〟

第1回大学祭の大名行列

昭和6年の卒業生は214人。56年の今春は5,282人それだけに昔は友愛の絆が固かったという

その輝かしき足跡の数々

大正十四年（一九二五）

▽三月　学長に松本烝治氏　学部第一回卒業式▽五月　マニラ第七回極東オリンピックに扇源左衛門（陸上）、三宅三郎（ボクシング）両選手出場▽七月　水泳部員九人が関門海峡を横断　相撲部竹田繁七選手渡米（十一月帰国）▽八月　軍事教練実施のため横瀬大佐、田中少佐、板津大尉が着任▽十月　新学院寮天六―千里山間開通（堂）▽七月　夏期自由講座（大朝社講堂）▽八月　野球部朝鮮遠征　千里山グラウンドおよびクラブハウス（現・以文館）竣工▽十月　名古屋市で創立四十周年記念学術大講演会

◇大正十五年・昭和元年（一九二六）

▽一月　端唄部創設▽二月　千里山文学」創刊▽九月　関西大学哲学会創立▽十月　音楽部フレンド創設▽一月　武田宣英氏（明治22関学）、千里山業績協会大会に優勝　大阪学生表道連盟第一回大会に本学手球優勝▽六月　千里山仏教青年会、千里山商業話研究会が創立▽七月　「千里山文学」創刊▽九月　関西大学哲学会創立▽十月　音楽部フレンド開校　野球部アメリカ遠征

◇昭和六年（一九三一）

▽一月　故山岡順太郎総理事・学長の胸像除幕式　ラグビー部台湾遠征

――◇――◇――

◇昭和二年（一九二七）

▽一月　ドイツ文化研究会創立▽三月　大学本館（さきに住友から）竣工▽四月　第一回大学祭▽十二月　スキー部創設

◇昭和三年（一九二八）

月、鎮静す　専門部学生がストライキ、約一カ月　ケット部創設▽五月　日本漕艇協会大会に優勝　大阪学生表道連盟第一回大会に本学手球優勝▽六月　千里山仏教青年会、千里山商業話研究会が創立▽七月　「千里山文学」創刊▽九月　関西大学哲学会創立▽十月　音楽部フレンド開校　野球部満州遠征▽九月　天六学舎新築本館落成式▽十一月　岩崎卯一教授が米国コロンビア大学から大学賞牌を

◇昭和五年（一九三〇）

▽四月　専門部第一部（昼間部）開校　野球部アメリカ遠征

◇昭和四年（一九二九）

▽四月　大学院を開設　英語パイプルクラス開設▽五月　関西三大学野球リーグ戦に優勝　政治学科研究会成立▽七月　千里山経済学会創立　野球部満州遠征▽九月　天六学舎新築本館落成式▽十一月　岩崎卯一教授が米国コロンビア大学から大学賞牌を

◇昭和五年（一九三〇）

▽四月　専門部第一部（昼間部）開校　野球部アメリカ遠征

◇昭和六年（一九三一）

▽一月　故山岡順太郎総理事・学長の胸像除幕式　ラグビー部台湾遠征

――◇――◇――

関大のほおひげといわれた青春

母校関大は、僕の青春の花である。黒紋付、黒袴で、顔は髯（ほおひげ）で包まれていた。考えるところがあって哲学科に入学し、第一期の卒業生である。

弁論部の委員長のとき、東京の全国大学雄弁大会に出場し、幸いにも優勝した。東京駅ホームで早大、明大、拓大、法大らの弁論部の諸君に盛大に送ってもらった。現在は、意気、剛健の関大魂を発揮して、郷土、橋本市の小原田区長として第三の人生を送っている。（戸川一雄・〒648和歌山県橋本市小原田二六一）

小鳥のさえずり耳に良師の講義

専門部文学科から学部の英文学科へ。千里山で学ぶようになってから、小鳥のさえずりを耳にしながら講義を聴く楽しさを味わい、今も忘れることができない。

ことさら自然環境と、多くの良き先生方に恵まれた大学生活は、東京あたりの大学を出た人には想像もつかないだろう。（遠藤敏雄・〒358埼玉県入間市仏子一六八九）

全国唯一の大学前駅に〝大学祭〟

母校の創立四十周年がピッカピカの学科一年のとき。二年のときに初の大学祭。誰の命名か、斬新、奇抜で関大だけであった。そういえば駅名も全国で、ここだけが「大学前」―今は関大前となって無念極まる。

はだかに墨を塗りたくっての〝土人踊〟にかりだされた。伝統ある「大学祭」の名を誇らしく使ってもらいたい。（羽淵博・〒546大阪市東住吉区今川二の九の三）

わが人生はラクビー台湾遠征で

私の人生行路を決定づけたのはラクビー・チームの台湾遠征。一行十八人、今はLCをフランス語の賀状後一教授を部長に。三戦三勝だった。

主将だった私は卒業とともに、当時の台湾総督府に奉職した。終戦で引き揚げ、郷里の鹿児島に。（重田政次・〒892鹿児島市吉野町大明ケ丘八八五の二七）

どこでも掘れる千里山の地勢だ

私達の入学間もなく千里山のグラウンドの建設工事が始まった。

万博も千里山住宅地の広大な敷地を容易につくれたのも、この地勢を利用したためだろう。

入学の最初に千里山の地勢についての配属将校の田中少佐の講義は今も忘れない。（西田元三・〒664伊丹市稲野町六の七九）

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば 家族亭
関西店　阪急三番街／ウメダ地下センター／阪急32番街／ナビオ阪急／難波戎橋筋／ミナミ地下センター／南OSプラザ／地下鉄住之江終点／府道茨木警察署北／タカツキ松坂屋／阪急川西能勢口駅前／国道171号線西宮門戸陸橋西／阪急三宮駅西口／神戸ポートアイランドダイエー住モド
東京店　有楽町／日比谷／渋谷／蒲田／池袋／新宿／青梅寺
川崎店　関田屋モアーズ　横浜店　ヨコハマルミネ
浦和店　浦和伊勢丹
千葉店　千葉セントラルプラザ／イトーヨーカドー津田沼店
仙台店　仙台ジャスコシティー　札幌店　丸井今井本店
浜松店　松菱　博多店　西鉄天神コア

商標登録
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3丁目13―28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話 631―6565
641―1666(代)
641―6565
山本雅巳
（昭和5年3年大法卒）
特別割引券 関大

運転免許は校友がお世話する
〝大阪鶴見の、
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2―13
〒538 TEL(06)912―7171
担当 太田清太郎(昭29.学2法)
優待関大証
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。

自然と何かを始めよう。
世界の街を、大自然の中を、快適ライフの輪をひろげながら走りつづけるツバメ自転車。日本ではじめてリムを開発した信頼あるアラヤの技術が、いま自然と健康を愛する多くの人たちに親しまれています。
ツバメ自転車
新家工業株式会社
大阪市西淀川区竹島1―1
TEL 06-474-1313(代表)

特許　排水管専用・各種清掃用品
クリンナップボーイ®
つまった時にはこれが一番!
スムーズな流れで
快適なライフワークを…
家庭用から業務用まで
No.205 パイプハンドル式　一般家庭用品
パイプクリーナー(5m清掃用品)
東京都 優良商品選定品
アイデアを製品化し、文化生活に貢献する企業
太陽プレス工業株式会社(清掃用品事業部)
(本社)大阪市東成区深江南1丁目5番8号TEL(06)975-0131(代)

ビーズハンドバッグ
刺繍製品
装いに!
御贈答用に!
はしもと
島之内店(小売専門部)
大阪市御堂筋三ツ寺南3軒目
TEL.(211) 2306
本店：大阪　東京店：八重洲口

仏教文化の源流を訪ねて

文学部教授　網干　善教博士

いうまでもなく仏教はインドに起り、アジア各地に伝播した三大世界宗教の一つである。そのインドからガンダーラを通り、沙漠（ばくばく）なる砂漠のシルクロードを経て、中国、朝鮮、さらにわが国に流伝（るでん）した北伝仏教（大乗仏教）の文化の道筋を旅しはじめてから、すでに十年以上になる。時には灼熱（しゃくねつ）のもと、山を喘（あえ）ぎ登り、また、厳寒の荒野も歩いてみた。そうして無関心、軽視、疑問、理解、法悦に浸ることもあった。

雲崗と龍門の石窟

中国・北京（ぺきん）の西方、（あた）めた。ところが第三代山西省の北端にある。町の北側の万里の長城を越せばモンゴルである。大同は四世紀後半、鮮卑（せんぴ）族の拓跋（たくばつ）氏が建国した北魏（三八六―五三三）の都・平城であった。町の西方約十五キロ、武周川の岩壁に有名な「雲崗石窟（うんこうせきくつ）」がある。これには次のような歴史的背景がある。

北魏は初代・太祖・道武帝（在位三八六―四〇九）いらい仏教を崇世祖（せそう）太武帝（在位四二三―四五一）は、故あって仏教を弾圧した。すなわち「三武一宗の法難」という廃仏のうち、第一の法難とする。しかし、その子の第五代・献帝・文成帝（在位四五二―四六五）は再び仏教を崇敬し、時に高僧・曇曜（どんよう）に請わせて、雲崗の石窟を開鑿（かいさく）させた。これが雲崗石窟のはじまり。

このとき開鑿した五つの窟（第十六～第二十窟）は世に「曇曜五窟」と呼ばれるもので、五世紀中葉の仏教美術の標識的なものである。なかでも第二十窟の主仏、釈迦（しゃか）摩像は、高さ十三・七尺に及ぶ巨大な仏像であり、雲崗石窟の代表作とされている。

以後、第六代・顕祖・献文帝（在位四六五―四七一）、高祖・孝文帝（在位四七一―四九九）にかけて、盛んに石窟が造顕された。ところが孝文帝は四九四年に平城（大同）から、河南省・洛陽に都を移した。

龍門の奉先寺洞

洛陽遷都の北魏は、都の南方約十三キロ、伊水の傍らに石窟を開鑿した。これが「龍門石窟」である。さらに隋、唐から宋、元、明、清に至るまで石窟造顕が行われた。その数は主要二十二洞、約十万余躯（く）の仏像が現存する。なかでも最も有名なものは、奉先寺洞と称される大仏である。

奉先寺大仏は高さ十七・一四メートルの盧遮那仏（るしゃなぶつ）を主仏として、両脇侍（わきじ）二菩薩（ぼさつ）、二天王像、二大弟子を刻んでいる。この像は唐の高宗の発願によって造顕されたものである。すなわち咸亨三年（六七二）から上元二年（六七五）の、あしかけ四年の歳月をかけ、皇帝自ら発願し、皇后、武氏も脂粉二万貫を寄進した。

北魏様式と飛鳥仏

大同・雲崗、洛陽・龍門の石窟は、曇燿（どんよう）と共に中国の三大石窟に挙げられる。このうち雲崗、龍門の両石窟は共に北魏時代から開鑿されたものである。一方、わが国には北魏様式と呼ぶ仏像がある。飛鳥寺の本尊、俗に「飛鳥大仏」と称される仏像や、法隆寺金堂の釈迦三尊像は、この様式である。

日本の飛鳥時代に大きな影響を与えた北魏の仏像は、雲崗や龍門の石窟のみでなく、今回、私たちが訪れた太原・天龍山や、鄭州・鞏等の子孫である。

この間に、何らかの関係を見出すことはできないか！

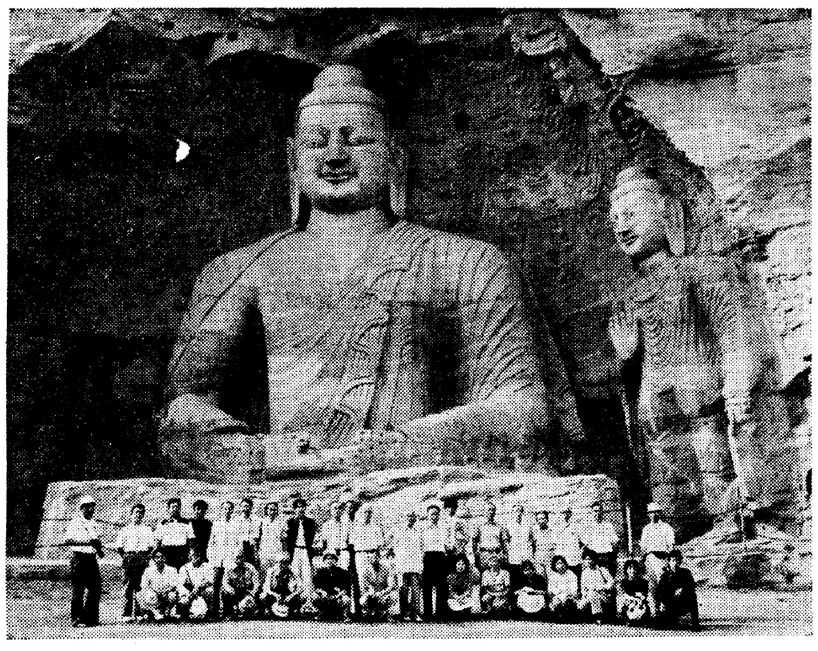
奈良の大仏の源流

龍門石窟を訪れて、奉先寺洞の大仏を見たとき、誰もがその造形の美しさに感嘆し、同時に奈良・東大寺の大仏を連想するであろう。

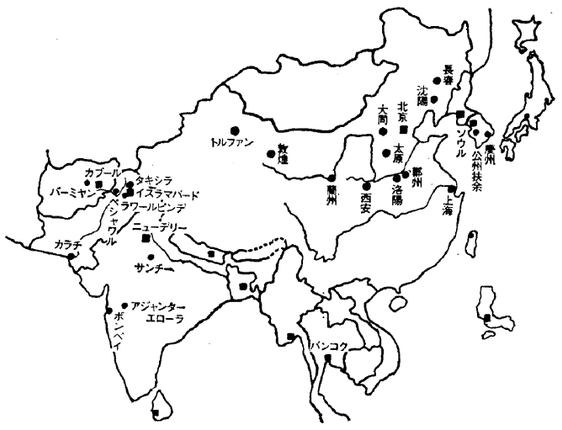
本尊の盧遮那仏は、東大寺の大仏（高さ約十六メートル）と同じである。この造顕年代が上元二年、すなわち六七五年である。韓国・慶州の仏国寺・吐含山（とがんさん）石窟庵に、すばらしい仏像がある。八世紀の中頃、景徳王のとき、金大城が造ったという。奈良の平城京・東大寺の大仏造立の詔（みことのり）が天平十五年（七四三）に発せられ、天平勝宝四年（七五二）に開眼法要が行われている。

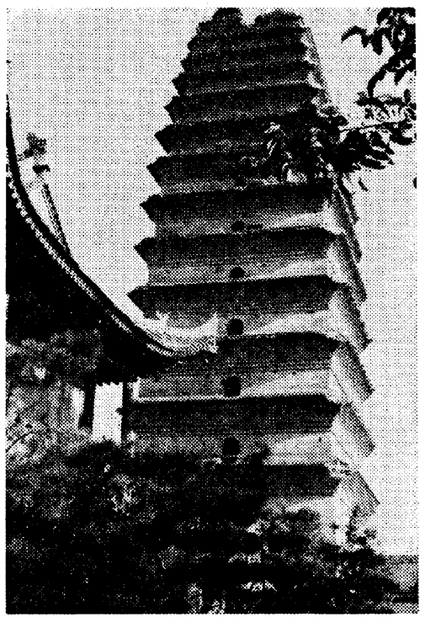
これらのことから、七世紀後半から八世紀にかけ、大仏造顕の思想が、東アジアに流布（るふ）していたと考える。そうすると奈良東大寺の盧遮那仏の造顕は、単にわが国独自のできごとではなかった可能性がある。

今回の訪中によって、大同・華厳寺、薄伽寺、大原・玄中寺、崇福寺、双塔寺、洛陽では永寧寺、白馬寺、開封では鉄塔寺（旧封禅寺）、相国寺や繁塔など、多くの中国の仏教史上に著名な寺院を訪れることができた。



雲崗第20窟にて
（関西大第学二次訪中団）





西安・薦福寺の小雁塔

華北は司馬氏の本貫地か！

私たちは西群の石窟のなかに刻まれた銘文を判読していたが、そのなかに

……司馬内……造石像羅漢……

……時太晋天福六年四月……

とあるものに気付いた。天福四年（後晋・高祖）といえば西暦九三九年で、わが国でいえば平安時代（朱雀天皇・天慶二年）にあたる。その遥遠の司馬氏の名があることに注目する。

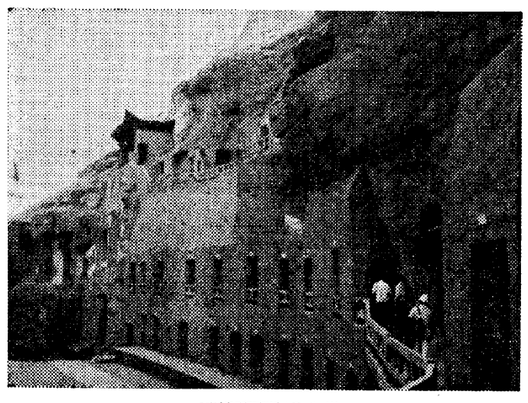
司馬氏といえば、大同の博物館で「司馬金龍墓」から出土した北魏・太和八年（四八四）のすばらしい遺物を見た。日本に渡来した人物に司馬達等（しば・たつと）があり、飛鳥をつくった仏師止利（ぶつり・とり）は司馬達等の子孫である。

西安、敦煌から西域へ

陝西省・西安は中国歴代の都であるが、なかでも唐の長安の都が営まれたところとして知られる。また、シルクロードの東から西への起点として、西から東への終点として、当時は世界最大の都市であった。

西安と、その周辺は古く秦、漢の時代から隋、唐にかけての政治・文化の中心地であったから遺跡も多い。例えば秦始皇帝（前二五九―前二一〇）陵、漢の茂陵（もりょう）、唐の乾陵（けんりょう）をはじめとして、長安京跡、玄奘（げんじょう・六〇〇―六六四）の大慈恩寺大雁塔（だいじおんじ・だいがんとう）、玄宗（唐・六代目皇帝・六八五―七六二）と楊貴妃（七一九―七五六）が遊行した華清池（かせいち）などがある。

仏教文化という視点からも、唐代は中国仏教の最も開花した時代であり、その都であった洛陽や長安には多くの寺院が建立され、その遺跡も残っている。同じことは百済、新羅の都であった韓国の公州、扶余や慶州、わが国では飛鳥、奈良の都でもいえる。



敦煌莫高窟の全景

カラコルムを越えガンダーラへ

去る九月十一日午後二時十分（中国時間・時差一時間）北京空港を飛び立ったパキスタン航空PK七五一便ジェット機は、航路を西にとり、黄河を横断、蘭州から天山山脈に沿い、ウルムチのポイントから進路を西南にとる。眼下はタクマカン砂漠である。いよいよカラコルム山脈にかかる。

飛行時間は約六時間を経過して午後五時二十分（パキスタン時間・中国との時差は三時間）。眼下に魏々（ぎぎ）としてそびえるカラコルム山脈が見えた。

万年雪にとざされた厳しい山脈。まさに難攻というほかない。この山脈はそれ自体が八千メートルに達するアジアの屋根である。左側の彼方にK2らしき一際（ひときわ）高い山が見えた。

かつて法顕（ほっけん）や玄奘は、この山を越えてインドに赴いた。日本人では明治四十年、大谷探検隊が越えて以来、七十余年間、未だ誰も通過したものはいない。

やがて緑の山が見えはじめた。国境を越え、パキスタン国の上空。大河川が見える。インダス川の流域である。間もなくイスラマバード国際空港に着陸である。午後五時四十分（パキスタン時間）。実質飛行時間は六時間三十分であった。

ガンダーラ地方

ガンダーラ地方とはパキスタンの西北部、「青い蓮華の町」と称されるチャルサダ、「花の都」と呼ばれるペシャワルを中心とする地域である。歴史的にはアレキサンダー大王の侵略、ヘレニズム文化、仏像発生の地として知られている。

このガンダーラへは、三度目の訪問であるが、過去の二回はカラチ経由であった。今回はシルクロードから、カラコラム山脈の上空を越え、ガンダーラに来たことに意義を感じた。

紀元前三三一年、マケドニアの王、アレキサンダーが、東征によって、この地に侵入した。大王の死後、チャンドラグプタがマウリア王朝を建てた。そのチャンドラグプタの孫として生まれ、三代目の王となったのが、アショカ王（阿育王）である。

王は初め王位争奪のために多くの近親者を殺害し、また戦争のため多数の死者を出した。この罪悪感と反省により、統治は「法」によるべきであることを知り、国内各地の巨石に「法勅」を刻んで布告した。ガンダーラにのこる「ジャヴリン博物館」が所有しているが、陳列されているものは模造品であるという。

前回、この幻の大塔の跡を探して歩いてみたが、付近はイスラムの基地となり、どうしても地点を確認することができなかった。今回はペシャワル博物館長を通じて、考古局の生き字引といわれるグル氏に案内をお願いした。

グル氏に案内をお願いしたことによって、ようやくその地点を訪れたことができた。かつて天空にそびえていた"ガンニカの大塔"の偉容を想像し、感慨に尽きる思いがした。

カニシカ王の幻の大塔

その後、バクトリアやギリシャの影響が強くなり、やがて紀元後一世紀の頃になってクシャン朝の時代になって、仏教思想がギリシャ系の造形と結合して仏像の造顕をみるに至った。二世紀頃であろうか。このクシャン朝第三代目が"第二のアショカ王"とも称される有名なカニシカ王である。現在王はプルシャプラ、すなわち今のペシャワルに都を置いた。この頃になって仏像の製作が積極的に行われたと思われる。

このカニシカ王はペシャワルに大塔を建立した。かの求法僧・法顕が、カニシカの大塔、すなわち雀離浮図（じゃくりふと）を拝み、最も優れた仏塔であると称賛している。しかし、その大塔は今はなく"幻の大塔"となっている。

一九〇八年から九年にかけて、スプーナー氏が、町の東南にあるジャー・ジー・キー・デリーの丘を発掘して、基壇一辺八十七メートル、四方に壁殿のつく大塔の跡を発見し、その中心部から直径十二・七メートル、高さ十・三メートルの舎利容器を検出した。容器に刻まれたカロシュティ文字の銘文によって、これがカニシカの大塔であることが確認された。今この舎利容器はペシャワル博物館が所有しているが、去る九月十一日午後二時十分（中国時間・時差一時間）北京空港を飛び立ったパキスタン航空PK七五一便ジェット機は、航路を西にとり、黄河を横断、蘭州から天山山脈に沿い、ウルムチのポイントから進路を西南にとる。眼下はタクマカン砂漠である。いよいよカラコラム山脈にかかる。

飛行時間は約六時間を経過して午後五時二十分（パキスタン時間・中国との時差は三時間）。眼下に魏々（ぎぎ）としてそびえるカラコラム山脈が見えた。

万年雪にとざされた厳しい山脈。まさに難攻というほかない。この山脈はそれ自体が八千メートルに達するアジアの屋根である。左側の彼方にK2らしき一際（ひときわ）高い山が見えた。

サンチーからアジャンターへ

中インドの北辺、デカン高原にまで大きな影響を及ぼしたのは、アショカ王の孫、ダシャラタ王であった。ダシャラタ王は、ガンダーラ地方、あるいはシルクロードでは、仏教遺跡のほとんどは荒廃し、わずかに、その跡をとどめるのみである。

大雁塔と小雁塔

西安で、かつての面影を残している著名な寺院は、大慈恩寺の大雁塔と薦福寺（せんぷくじ）の小雁塔であろう。

大慈恩寺は、唐の高宗が六四八年に、母皇后の追福のために建立した寺。インドから帰国した玄奘三蔵法師を上座とし、四十余部四百数十巻の仏典を漢訳させるため翻経院（ほんきいん）を設立した。寺のシンボル大雁塔は六五二年、玄奘が建立した高さ約七十メートル、七層の大塔（最初は五層であったが、七世紀改修され七層となった）である。

小雁塔は薦福寺の塔で、唐の景龍年間建立の十五層の磚塔（せんとう・瓦塔十三層）で、高さ約五十四・五メートル、非常に均整のとれた大塔である。

仏教美術の宝庫　敦煌莫高窟

西安から蘭州、酒泉、嘉峪関（かよくかん）と、いわゆる河西回廊（かせいかいろう）を経て、西北にいけば、そこには敦煌（とんこう）がある。敦煌莫高窟（千仏洞）はあまりにも有名である。

莫高窟（ばくこうくつ）は敦煌の町から東南約二十五キロのところにある鳴沙山（めいさざん）の岩崖に開鑿された。その数は公式には四百九十二窟。うち仏像や壁画のあるものが四百八十六窟と。

仏教美術の宝庫とされる莫高窟が開鑿され始めたのは、前秦の建元二年（三六六）であると伝える。「重修莫高窟仏龕（ぶつがん）碑」によると、僧・楽尊（らくそん）が初めて石窟を刻みはじめ、また法良禅師という人物が、その傍らに石窟を開鑿したのが始まりであると記されている。

その後、元代に至るまで、千年以上にわたって一千窟以上の石窟が造られたが、現存するものは約半数の五百窟であるという。なかでも最も多いのは唐代の二百四十七窟、隋代の百十窟であって、隋・唐の頃が、最も盛んであったとかしられる。

敦煌石窟の中をなすものは塑像（そぞう）と壁画である。塑像は土で造った仏像であり、わが国では東大寺法華堂（三月堂ともいう）の日光（にっこう）、月光（がっこう）菩薩、戒壇院の四天王像などにみられる。時代は下がるが、大同・華厳寺にもすぐれた塑像群を見ることができる。

昭和四十九年、関西大学の学生諸君と共に、飛鳥・川原寺裏山の遺跡を発掘調査したとき、多数の七世紀の塑像が出土した。これと同じ時代、敦煌でも盛んに塑像が造顕されていたのであり、深い歴史のつながりを感じた。

トルファンの仏教遺跡

敦煌からさらに西へ、河西回廊をいけば、天山（てんざん）山脈の南麓、すなわちシルクロード天山南路のオアシスの町、トルファンがある。

トルファンは火焔山（かえんざん）の麓にあって、交河故城（こうが・こじょう）、高昌（こうしょう）故城の遺跡がある。高昌国の都であり、かつて六朝三蔵も、インドに向かう途中、この地を訪れたことがある。ここにはベゼクリク千仏洞がある。

千仏洞はムルトク河の断崖にある石窟寺院で、現在五十七窟が知られている。古いものは南北朝、新しいものは元代という。今世紀の始め西欧諸国の探検隊によって、ひどく破壊されたが、いまなお鮮やかな壁画もみられる。

インド、パキスタン・ガンダーラ地方、あるいはシルクロードでは、仏教遺跡のほとんどは荒廃し、わずかに、その跡をとどめるのみである。

大雁塔と小雁塔

西安で、かつての面影を残している著名な寺院は、大慈恩寺の大雁塔と薦福寺（せんぷくじ）の小雁塔であろう。

大慈恩寺は、唐の高宗が六四八年に、母皇后の追福のために建立した寺。インドから帰国した玄奘三蔵法師を上座とし、四十余部四百数十巻の仏典を漢訳させるため翻経院（ほんきいん）を設立した。寺のシンボル大雁塔は六五二年、玄奘が建立した高さ約七十メートル、七層の大塔（最初は五層であったが、七世紀改修され七層となった）である。

小雁塔は薦福寺の塔で、唐の景龍年間建立の十五層の磚塔（せんとう・瓦塔十三層）で、高さ約五十四・五メートル、非常に均整のとれた大塔である。

仏教美術の宝庫　敦煌莫高窟

西安から蘭州、酒泉、嘉峪関（かよくかん）と、いわゆる河西回廊（かせいかいろう）を経て、西北にいけば、そこには敦煌（とんこう）がある。敦煌莫高窟（千仏洞）はあまりにも有名である。

莫高窟（ばくこうくつ）は敦煌の町から東南約二十五キロのところにある鳴沙山（めいさざん）の岩崖に開鑿された。その数は公式には四百九十二窟。うち仏像や壁画のあるものが四百八十六窟と。

仏教美術の宝庫とされる莫高窟が開鑿され始めたのは、前秦の建元二年（三六六）であると伝える。「重修莫高窟仏龕（ぶつがん）碑」によると、僧・楽尊（らくそん）が初めて石窟を刻みはじめ、また法良禅師という人物が、その傍らに石窟を開鑿したのが始まりであると記されている。

その後、元代に至るまで、千年以上にわたって一千窟以上の石窟が造られたが、現存するものは約半数の五百窟であるという。なかでも最も多いのは唐代の二百四十七窟、隋代の百十窟であって、隋・唐の頃が、最も盛んであったとかしられる。

敦煌石窟の中をなすものは塑像（そぞう）と壁画である。塑像は土で造った仏像であり、わが国では東大寺法華堂（三月堂ともいう）の日光（にっこう）、月光（がっこう）菩薩、戒壇院の四天王像などにみられる。時代は下がるが、大同・華厳寺にもすぐれた塑像群を見ることができる。

昭和四十九年、関西大学の学生諸君と共に、飛鳥・川原寺裏山の遺跡を発掘調査したとき、多数の七世紀の塑像が出土した。これと同じ時代、敦煌でも盛んに塑像が造顕されていたのであり、深い歴史のつながりを感じた。

トルファンの仏教遺跡

敦煌からさらに西へ、河西回廊をいけば、天山（てんざん）山脈の南麓、すなわちシルクロード天山南路のオアシスの町、トルファンがある。

トルファンは火焔山（かえんざん）の麓にあって、交河故城（こうが・こじょう）、高昌（こうしょう）故城の遺跡がある。高昌国の都であり、かつて六朝三蔵も、インドに向かう途中、この地を訪れたことがある。ここにはベゼクリク千仏洞がある。

千仏洞はムルトク河の断崖にある石窟寺院で、現在五十七窟が知られている。古いものは南北朝、新しいものは元代という。今世紀の始め西欧諸国の探検隊によって、ひどく破壊されたが、いまなお鮮やかな壁画もみられる。

インド分裂

	インド・パキスタン	中国・朝鮮	日本
	26 マウリア朝第3世 アショカ王	246 始皇帝即位	この頃から弥生時代
	257 磨崖法勅	202 漢高祖（劉邦）	
200	180 マウリア朝滅亡	140 漢武帝即位 シルクロード開通	
100 B.C.			
0 A.D.	45 カドフィセス1世 ガンターラ地方に進出 クシャン朝成立	8 王莽新建国 25 後漢光武帝建国 75 洛陽に仏寺建立	
100	128 カニシカ王（仏教盛んとなる）		
200	この頃ガンダーラ仏つくりはじめられる	220 三国時代（魏、呉、蜀）～222 265 西晋武帝	この頃から古墳時代
300	インドグプタ朝 チャンドラグプタI この頃ヒンズー教成立	316 五胡十六国 366 莫高窟はじまる 386 北魏建国 399 法顕インドへ	
400	この頃ナーランダ寺院創建 パーミヤン大仏建造	439 太武帝華北統一 454 雲崗石窟着工 494 洛陽遷都龍門石窟	
500		574 北周廃仏 581 隋文帝中国統一	538（552） 日本に仏教伝来 593 聖徳太子摂政
600	インド分裂	618 唐高祖即位 649 唐高宗即位 675 奉先寺大仏完成	607 小野妹子隋へ 645 大化改新 672 大武天皇
700	750 パーラ王朝成立	712 唐玄宗即位 755 安史の乱	710 平城遷都 752 大仏開眼 794 平安遷都
800		845 会昌の破仏	805 最澄帰朝 806 空海帰朝 816 空海高野山に開く 金剛峯寺を開く

高句麗の仏教壁画古墳

朝鮮半島の古代史上に三国時代がある。高句麗（こうくり）、新羅（しらぎ）、百済（くだら）の三国が鼎立（ていりつ）していた。やがて七世紀後半になって三国が統一され、統一新羅の時代となる。わが国でいえば飛鳥（あすか）の後半から白鳳（はくほう）、天平（てんぴょう）の時代にあたる。

わが国への仏教伝来は六世紀の中頃、百済を通じて伝えられた。その後、遣唐学問僧の帰国による中国仏教の直接的な伝播、七世紀中葉、百済滅亡後の新羅仏教の影響と、奈良時代の仏教文化は重層性があると考える。

最近、高句麗の故地である北朝鮮の発掘調査による徳興里の壁画古墳の銘文によって、早い時期に仏教が伝わったことや、平壌定陵寺の調査成果、中国東北地区（旧満州）では、当地での見聞による仏教壁画のある古墳も発掘調査されている。

百済の仏教遺跡も

日本に仏教を伝えた百済の故地、公州・扶余にも寺院跡が多い。なかでも戦前発掘調査された扶余軍守里廃寺や、最近調査の定林寺跡、あるいは塑像の出土した聖住寺との関係も重視しなければならない。

そうした観点にたてば日本と、直接的なつながりをもつ朝鮮、中国、さらに視野を広めて西域からガンダーラ、仏教発生の地インドにおける仏教文化を知る必要がある。その経路と源流を求めて、私たちのアジア諸国歴訪は当分続くであろう。

新羅の多くの古寺

古新羅から統一新羅にかけての都であり、仏教遺跡の多い慶州では最近雁鴨池、皇龍寺、芬皇寺跡の発掘調査が行われており仏教文化を通じての中国の関係、日本との関係が明らかになりつつある。

日本人は古代から現在に至るまで長い間、その生活の中に、仏教の影響を受けてきた。日本の歴史を正しく理解するためには、仏教に関することをよく理解しなければならないと思う。

そうした観点にたてば日本と、直接的なつながりをもつ朝鮮、中国、さらに視野を広めて西域からガンダーラ、仏教発生の地インドにおける仏教文化を知る必要がある。その経路と源流を求めて、私たちのアジア諸国歴訪は当分続くであろう。

私たちの仕事に"卒業"はありません。
快適環境の創造
昭三専法卒　戸澤武
三和シヤッター工業株式会社
本社　〒160 東京都新宿区西新宿2-1-1（新宿三井ビル44階）
☎03(346)3011(代表)
三和シャッター

欲ばってます。NISSAN VIOLET リベルタ 1600 1800 新登場
このビューティフルなスタイルこそ、FFの、セダンの本流。
クルマの流れを変える、確かな先進性です。
リベルタセダン1600GF
FF CA ENGINE
大阪日産自動車株式会社
本社／大阪市福島区福島4丁目3番22号　TEL 06(446)2323(代表)

企画から印刷まで
躍進する印刷の東洋紙業
印刷の果たす役割のますます重要となる今日、東洋紙業はつねに新時代の知識・技術の開発と導入につとめ、みなさまのご要望におこたえすべく、日夜研鑽にはげんでいます。
つねに新しい提案を―「考える印刷」を使命とします
東洋紙業株式会社
本社：大阪市浪速区芦原1-3　☎(06)568-0011(大代表)　〒556
東京支社：東京都品川区南品川6-1　☎(03)474-3251(代表)　〒140
工場：関西／芦原、平野、美原、東大阪　関東／品川、横浜、王子
営業所：札幌、広島、九州
営業品目：商業印刷、出版印刷、ビジネスフォーム印刷、各種紙器